

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（97）
2. 日時：令和3年3月23日 14時30分～19時15分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、名倉安全管理調査官、江崎企画調査官※、
止野上席安全審査官、三浦上席安全審査官、片桐主任安全審査官、
皆川主任安全審査官※、藤原主任安全審査官、宮本主任安全審査官、
小野安全審査専門職、土居安全審査専門職、杉原技術参与、
谷口技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他2名
原子力本部 原子力部 部長、他9名※

5. 要旨

- （1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルートについて、提出資料に基づき説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘等を行うとともに、今後、説明内容について引き続き確認することとした。

<可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート>

- 保管場所の影響評価において、自然現象及び人為事象によって影響を受けることがないと判断した事象について、理由を整理して説明すること。
- 可燃物施設で火災が発生した場合における屋外アクセスルートの影響評価において、各アクセスルートの通行性に対して影響を及ぼさない理由を整理して説明すること。また、万一、消火活動が必要になった場合の対応の必要性についても整理して説明すること。
- 屋外アクセスルート周辺の薬品関係設備の被害想定及び対応内容において、運用により薬品漏えいのおそれがないとした設備について、保安規定との関連を整理して説明すること。
- 地震に随伴する内部溢水に対する屋内アクセスルートの評価結果について、原子炉建屋原子炉棟の最終貯留区画への通行が必要となる作業と原子炉の運転状態との関係を整理して説明すること。

- 第4保管エリアの形状変更について、変更内容の詳細を整理して説明すること。
- 松島幹線No. 1送電鉄塔の耐震性評価について、電線のモデル化の考え方、入力地震動の算定方法、架渉線端部への地震動の入力方法、基礎各脚評価点と基盤接点位置との関係性並びに周辺の地形と地質の状況を踏まえた鉄塔基礎の具体的な安定性の評価の条件、方法及びプロセスを整理して説明すること。
- 一次元有効応力解析を用いた浮上り評価について、対象構造物の形状、周辺の地質の状況を整理し、不確かさを考慮した評価となっているか確認し、説明すること。また、評価結果値の算定までのプロセスを説明すること。
- 取水口へのアクセスルートの段差緩和対策について、物性のばらつき又は地盤改良形状等の不確かさを整理し、当該対策の保守性を説明すること。
- 斜面B及び斜面Fの浸透流解析における解析条件及び解析モデルについて、地盤の支持性能で説明していた浸透流解析モデルとの差異を整理して説明すること。

(3) 東北電力株式会社から、(2) について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「新型コロナウイルス感染症対策に係る原子力規制委員会の対応の一部変更について」(令和2年6月24日 第12回原子力規制委員会配付資料)に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- (1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(保管場所・アクセスルート)
(O2-他-F-01-0050_改2)
- (2) VI-1-1-6-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート(O2-E-B-01-0020_改0)
- (3) 先行審査プラントの記載との比較表(VI-1-1-6-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート)(O2-E-B-01-0021_改0)
- (4) 補足-200-14 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルートについて(O2-補-E-01-0200-14_改0)
- (5) 先行審査プラントの記載との比較表(補足-200-14 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルートについて)(O2-補-E-01-0009_改0)

- (6) VI-5-2 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・BG0195H
DW1 (O2-E-B-22-0009__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (7) VI-5-3 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・COSTANA
(O2-E-B-22-0010__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (8) VI-5-4 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・FLIP (O2
-E-B-22-0011__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (9) VI-5-5 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・LIQUEUR
(O2-E-B-22-0012__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (10) VI-5-6 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・SAC2D (O
2-E-B-22-0013__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (11) VI-5-7 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・SLIP02
HDW1 (O2-E-B-22-0014__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (12) VI-5-8 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・stress
-NLAP (O2-E-B-22-0015__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (13) VI-5-9 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・suberi
__sf (O2-E-B-22-0016__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (14) VI-5-10 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・suberi
i__Type6789__SAC2D-HD1 (O2-E-B-22-0
017__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (15) VI-5-11 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・Super
FLUSH/2D (O2-E-B-22-0018__改0) (令和3年2
月25日提出資料)
- (16) VI-5-12 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・VESL-
DYN (O2-E-B-22-0019__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (17) 工事計画に係る補足説明資料 補足-900-1 計算機プログラム
(解析コード)の概要に係る補足説明資料 (補足-200-14 可搬
型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルートの補足説明資料に
おいて使用している計算機プログラム(解析コード)) (O2-補-E-2
2-0007__改0)

以上